

国土交通省ではBIM/CIMの活用を進めています。
利根川下流河川事務所管内の樋管工事での活用事例をご紹介します。

工事名：R6 利根川左岸石津上排水樋管新設工事
施工業者：岡田土建（株）

- ・ 3次元モデルを共有することで、現場の《見える化》を行いました。
- 日々の進捗管理を3次元モデル化しアップロードすることで、発注者、品質証明員は現場に来なくても、3次元モデルにより事務所から進捗状況の確認が行えました。
3次元データでは自由に視点を替えられ確認ができます。

どこからでも、日々変わっていく現場をCIMで確認！

